令和5年度における評定の状況について

					令和5年度の自己評価		
	第5期 中期計画	令和5 年度計画	担当課	項 目 名 (令和5年度計画を基礎として、記載しております。)	【資料4-1】 業務実績に関する報告書(案) の頁数	大(◎)	ф (O)
1	第 1	第 1		第1 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に 関する目標を達成するためとるべき措置	5		
2	1	1	【改良部】	◎ 1 全国的な改良の推進	6		
3	(1)	(1)	【改良部】	〇 (1) 種畜・種きんの改良	7		
4	ア	ア	種 畜 課情報分析課	ア 乳用牛	8		
5	1	1	種 畜 課情報分析課	イ 肉用牛	9		
6	ゥ	ゥ	種畜課	ウ 豚	10		Α
7	I	I	種 畜 課	工	11		
8	オ	オ	種 畜 課	オ 重種馬	12		
9	カ	カ	種畜課	カ めん羊・山羊等	13	Α	
10	(2)	(2)	情報分析課	O (2) 遺伝的能力評価の実施	14		S
11	(3)	(3)	種 畜 課情報分析課	〇 (3) 畜種ごとの課題に対応した情報の分析・提供	16		Α
12	(4)	(4)	【改良部】	〇 (4) 多様な遺伝資源の確保・活用	18		
13	ア	ア	種 畜 課 飼料種苗課	ア 家畜遺伝資源の保存	19		
14	1	1	種 畜 課	イ 鶏始原生殖細胞の保存技術を活用した遺伝資源技術の利 用·普及	20		Α
15	ゥ	ゥ	種畜課	ウ センターの持つ多様な遺伝資源の分散飼養	21		
16	I	н	種畜課	エ 受精卵の供給	22		
17	2	2	【企画調整部】 【技術グループ】 【改 良 部】	◎ 2 飼養管理の改善等への取組	23		
18	(1)	(1)	【技術グループ】	O (1) スマート畜産の実践	24		
19	ア	ア	管 理 課 (飼養管理)	ア 乳用牛や肉用牛における省力化機器を活用した飼養管理技 術等の実践・実証	25		Α
20	1	1	管 理 課 (繁殖技術)	イ 繁殖雌豚におけるカメラ画像を活用した繁殖管理技術の実 用化	26		
21	(2)	(2)	【企画調整部】 【技術グループ】 【改 良 部】	〇 (2) SDGsに配慮した畜産物生産の普及	27	А	
22	ア	ア	種 畜 課	ア 畜産GAPの取得	28	^	
23	1	イ	種 畜 課情報分析課	イ SDGsに配慮した家畜改良の推進	29		Α
24	ゥ	ゥ	管 理 課 (飼養管理)	ウ 持続可能な畜産物生産活動に資する技術の実証	30		
25	I	ı	技術協力室 管 理 課 (飼養管理)	エ 持続可能な畜産経営実現への支援	31		
26	(3)	(3)	生産衛生課	〇 (3) 家畜衛生管理の改善	33		В

	第5期中期計画	令和5 年度計画	担当課	項 目 名(令和5年度計画を基礎として、記載しております。)	令和5年度の自己評価			
					【資料4-1】 業務実績に関する報告書(案) の頁数	大 (©)	ф (O)	
27	3	3	【飼料種苗課】	◎ 3 飼料作物種苗の増殖・検査	34			
28	(1)	(1)	【飼料種苗課】	〇 (1) 飼料作物種苗の検査・供給	35			
29	ア	ア	飼料種苗課	ア 国際種子検査協会認定検査所としての技術水準の確保	36	А	А	
30	1	1	飼料種苗課	イ 飼料作物種苗の適正な在庫の確保	37	A	A	
31	ウ	ゥ	飼料種苗課	ウ 委託に応じた適切な種苗の増殖	38			
32	(2)	(2)	飼料種苗課	〇 (2) 飼料作物の優良品種の普及支援	39	1	Α	
33	4	4	【企画調整部】 【技術グループ】	◎ 4 調査・研究及び講習・指導	41			
34	(1)	(1)	【技術グループ】	〇 (1) 有用形質関連遺伝子等の解析	42			
35	ア	ア	改良技術課 (遺伝子解析)	ア 家畜・家きんの有用形質関連遺伝子等の解析	43		S	
36	1	1	管 理 課 (繁殖技術)	イ 効率的な牛の育種改良に資する受精卵評価手法等の開発	45			
37	(2)	(2)	【技術グループ】	〇 (2) 食肉の食味に関する客観的評価手法の開発	46			
38	ア	ア	改良技術課 (肉質評価)	ア 食肉における食味に影響を及ぼす成分とその影響力に関す る調査・解析	47		А	
39	1	1	改良技術課 (肉質評価)	イ 海外産牛肉と和牛肉との肉質比較に関する調査・解析	48	А		
40	(3)	(3)	管 理 課 (繁殖技術)	〇 (3) 豚の受精卵移植技術の改善	49		А	
41	(4)	(4)	管 理 課 (飼養管理)	〇 (4) 知財マネジメントの強化	50		В	
42		(5)	【技術協力室】	O (5) 講習·指導	51			
43	(5)	ア	技術協力室	ア 中央畜産技術研修会の開催	52		Α	
44		1	技術協力室	イ 個別研修・海外技術協力の研修等の実施	53			
45	5	5	【改良部】	◎ 5 家畜改良増殖法等に基づく事務	55			
46	(1)	(1)	種畜課	〇 (1) 家畜改良増殖法に基づく事務	56	А	А	
47	(2)	(2)	飼料種苗課	○ (2) 種苗法に基づく指定種苗の集取及び検査並びにカルタへ ナ法に基づく立入検査	58		В	
48	6	6	【個体識別部】	⑥ 4中の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置 法に基づく事務	59			
49		(1)	【個体識別部】	〇 (1) 牛トレーサビリティ法に基づく委任事務の実施	60			
50	(1)	ア	企画管理課 個体識別情報課	ア 牛個体識別台帳の作成・記録、公表等に関する事務の実施	61		Α	
51		1	企画管理課 個体識別情報課	イ 緊急検索の対応	63	А		
52		(2)	【個体識別部】	〇 (2) 牛個体識別に関するデータの活用	64			
53	(2)	ア	個体識別情報課	ア 牛個体識別データの有効活用	65		Α	
54		1	システム推進課	イ 牛個体識別システムの利便性向上と情報セキュリティ対策	67			
55	7	7	【企画調整部】 【総 務 部】	◎ 7 センターの人材・資源を活用した外部支援	68			
56	(1)	(1)	企画調整課	〇 (1) 緊急時における支援	69	_	Α	
57	(2)	(2)	企画調整課 管 財 課	〇 (2) 災害等からの復興の支援	70	В	В	
58	(3)	(3)	企画調整課	〇 (3) 作業の受託等	71		В	

						令和	令和5年度の自己評価		
	第5期 中期計画	令和5 年度計画	担当課	課	項 目 名 (令和5年度計画を基礎として、記載しております。) (資料4-1] 業務実績に関する報告書(案) の頁数	大(◎)	0 ф		
59	第 2	第 2	【総	務	部】	◎ 第2 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 72			
60	1	1		計財	課課)	〇 1 一般管理費等の削減 73		В	
61	2	2	管	財	課	〇 2 調達の合理化 74	В	В	
62	3	3	総	務	課	O 3 業務運営の改善 75		В	
63	4	4	人	事	課	〇 4 役職員の給与水準等 76		В	
64	第3	第3	【総	務	部】	◎ 第3 予算、収支計画及び資金計画 77			
65	1	1				〇 1 予算			
66	2	2	会	計	課	〇 2 収支計画 78		_	
67	3	3				〇 3 資金計画	В		
68	4	4	会	計	課	○ 4 決算情報・セグメント情報の開示 78		В	
69	5	5	섺	計	課	O 5 自己収入の確保 79		В	
70	6	6	管	財	課	O 6 保有資産の処分 80		В	
71	第4	第4	会	計	課	◎ 第4 短期借入金の限度額 81	_		
72	第5	第5	管	財	課	◎ 第5 不要財産又は不要財産となることが見込まれる財産がある 場合には、当該財産の処分に関する計画	_		
73	第6	第6	管	財	課	◎ 第6 前号に規定する財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保 に供しようとするときは、その計画 81	_		
74	第7	第7	会	計	課	◎ 第7 剰余金の使途 81	_		
75	第8	第8	室】【	プライア 【企画調 ・ 務	ンス推進 整部] 部]	◎ 第8 その他業務運営に関する重要事項 82			
76	1	1	コンプラ室・企画	イ・ア i調整課	ンス推進・総務課	O 1 ガバナンスの強化 83		В	
77	2	2	人	事	課	O 2 人材の確保・育成 85		В	
78	3	3	総	務	課	O 3 情報公開の推進 87	В	В	
79	4	4	総	務	課	O 4 情報セキュリティ対策の強化 88	נ	В	
80	5	5	総管	務 財	課課	〇 5 環境対策・安全管理管理の推進 89		В	
81	6	6	管	財	課	O 6 施設及び設備に関する計画 90		В	
82	7	7	会	計	課	〇 7 積立金の処分に関する事項 90		В	